

マグネリミット



一部生産終了品あり

マグネットで保持 内蔵スイッチで検知 1台2役の新しいスイッチです。



RoHS指令適合情報

<http://www.mew.co.jp/ac/>

特長

1. AC100Vの電源で電気工事ができるスイッチです。
2. マグネット付きで、設備カバーや扉を確実に保持。
3. 内蔵スイッチで、正確に開閉を検知。
4. マグネット(保持)と、リミットスイッチ(検知)の一体化で省施工・省スペース。
5. 接点は1a型(扉閉時ON)と、1b型(扉開時ON)の2種類。

6. 本体ケース色は、イエロー・ブラウン・グレーの3色。
7. 保持力は、1kg・3kg・5kgの3タイプを品揃え。

用途



クローゼットに



収納庫に



設備カバーに

品種

品 名	仕 様			包 装	ご注文品番	標準価格 税別
	接点構成	ケース色	保持力			
マグネリミット 1a型	1a (扉閉時 ON)	イエロー (黄色)	3kgタイプ (29.4N〔3kgf〕) 注 3)	—	AZC11013Y	980円
		ブラウン (茶色)		プリスタパック	AZC11013YP	1,050円
		グレー (灰色)		—	AZC11013A	980円
マグネリミット 1b型	1b (扉開時 ON)	イエロー (黄色)		プリスタパック	AZC11013AP	1,050円
		ブラウン (茶色)		—	AZC11013H	980円
		グレー (灰色)		プリスタパック	AZC11013HP	1,050円
オプション	吸着板 注 1)	—	鉄板(13mm×60mm×1.6mm)	—	AZC11113Y	980円
		—		プリスタパック	AZC11113YP	1,050円
		—		—	AZC11113A	980円
オプション	吸着板 注 1)	—	鉄板(13mm×60mm×1.6mm)	—	AZC11113AP	1,050円
		—		プリスタパック	AZC11113HP	1,050円
		—		—	AZC11801	40円

注 1) 本体には吸着板1ヶ同梱しています。

2. プリスタパックタイプには吸着板1ヶ、木ネジ4本(長: 2本、短: 2本)を同梱しています。

3. 保持力は、他に1kgタイプ、5kgタイプを準備しています。品番末尾の“3”の処に1kgタイプは“1”、5kgタイプは“5”を入れ替えてご指定ください。

定格および性能概要

1. 定格

負荷の種類 定格電圧	抵抗負荷	ランプ負荷	誘導負荷
AC125V	5A	1.5A	3A
AC250V	5A	—	3A
DC30V	5A	—	1.5A

注 1) 誘導負荷とは、力率0.4以上(交流)、時定数7ms以下(直流)とします。

2. ランプ負荷とは、10倍の突入電流を有するものとします。

3. 微小負荷定格: 5mA6VDC、1mA24VDC

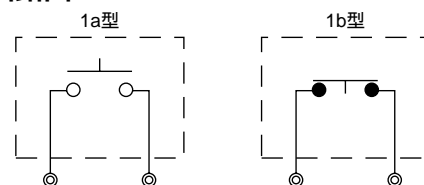
2. スwitchの動作特性

動作までの距離(PT)	1.8mm max.
応差の距離(MD)	0.2 ~ 0.8mm
復帰位置(RP)	4.0mm max.

3. 性能概要

接点仕様	接点材質	AuクラッドAg合金接点(カドミウムフリー)
電気的性能	絶縁抵抗(初期)	100M 以上(DC500V絶縁抵抗計にて)
	耐電圧	接点間: AC1,000V/1分間(初期) 各端子と非充電金属部間: AC2,100V/1分間 各端子とアース間: AC2,100V/1分間
機械的性能	誤動作振動	10 ~ 55Hz 複振幅1.5mm
	耐衝撃性	294m/s ² (30G)
寿 命	機械的寿命	10万回以上(開閉頻度60回/分)
	電氣的寿命	5万回以上(抵抗負荷AC250V5A) 開閉頻度20回/分 3万回以上(ランプ負荷AC 125V 1.5A)
保護性能	IP40	
使用条件	使用周囲温度	- 20 ~ + 80 (但し低温時は氷結しないこと)
	使用周囲湿度	95%RH以下
	許容操作頻度	機械的: 60回/分 電氣的: 20回/分
保持力(付属の吸着板使用時)		1kg(9.8N〔1kgf〕)、3kg(29.4N〔3kgf〕)、5kg(49N〔5kgf〕)

出力回路図

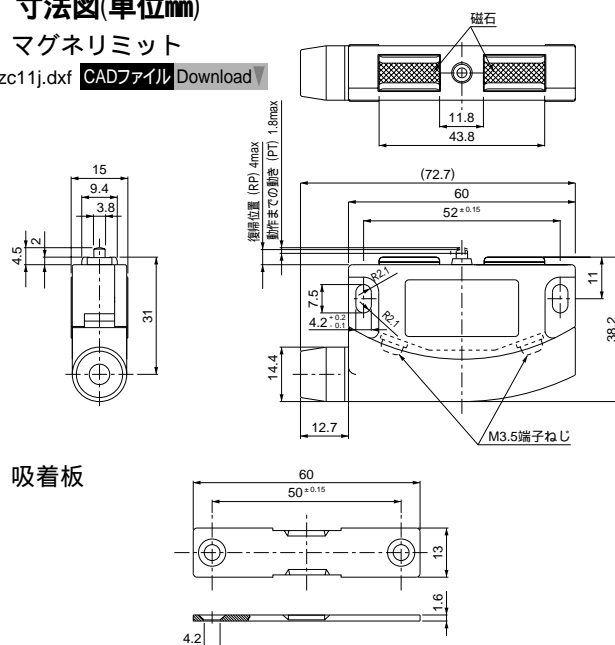


寸法図(単位mm)

マグネリミット

azc11j.dxf

CADファイル Download

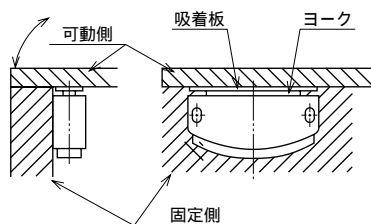




取付けについて

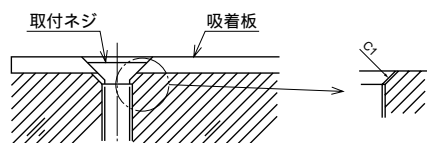
本体の取付

1. M4ネジを用い、座金等を使用して堅固に取付けてください。
締付トルクは $1.18 \sim 1.47\text{N}\cdot\text{m}$ ($12 \sim 15\text{kgf}\cdot\text{cm}$)が適当です。
2. 扉等可動体が閉まった時、ヨークと吸着板が密着する様に取付けてください。
3. 押釦に斜め方向から荷重が加わらない様に取付けてください。

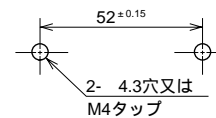


吸着板の取付

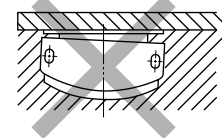
1. M3の皿ネジを用い、本体のヨーク面と対向する位置に取付けてください。特に、取付ネジの頭が吸着板の表面より出ない様ご注意ください。(木ねじの場合は、呼び2.7が適当です)
2. 吸着側が磁性体(鉄板)の場合、吸着板が不要となる場合がありますが、板厚、表面の処理(塗装)等によって保持力が異なりますので、使用前にご確認ください。



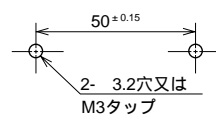
本体の取付穴加工寸法



吸着板とヨークが密着しないと、吸着力が低下したり、スイッチが動作しない恐れがあります。



吸着板の取付穴加工寸法



(入口に面取りC1を設けてください)

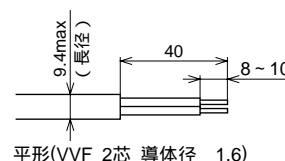
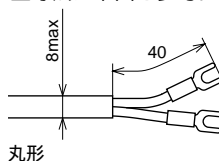
適用電線

仕上がり外径の最大

- 丸形..... 8mm以下
平形..... 長径9.4mm以下
(VVF 2芯 導体径 1.6)

電線加工寸法

電線の加工寸法は下図を参考にしてください。



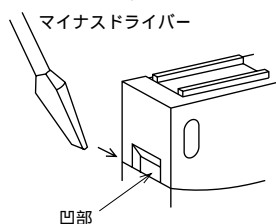
結線

端子ねじはM3.5角座金付を使用しています。配線の際には、リード線を直接端子へ接続せず、圧着端子を介して接続してください。但し、単線の場合は除きます。

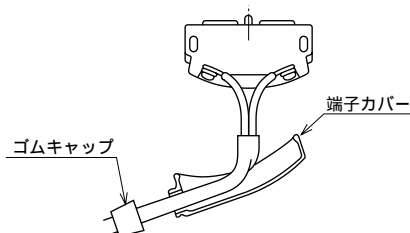
ハンダ付けによる結線は避けてください。

1. 結線方法

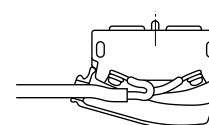
端子カバーは、商品側面の凹部にマイナスドライバ等を入し、取り外してください。



2. 電線にゴムキャップ、端子カバーを下図の順に挿入し、圧着端子を端子に締め付けてください。端子ねじの締め付けトルクは $0.39 \sim 0.59\text{N}\cdot\text{m}$ ($4 \sim 6\text{kgf}\cdot\text{cm}$)としてください。



3. VVF線の場合、本体側に電線を曲げて、形をととのえた後、端子カバーを装着してください。端子カバーを装着した後、ゴムキャップを装着してください。



使用上のご注意

本マグネリミットは防滴構造とはなっていませんので水、油等のかかるところでの使用はお避けください。また極端に塵埃が堆積するような場所での使用もお避けください。

各種有機溶剤、強酸、強アルカリ性液体や気体、引火性ガス、腐蝕性ガス等の雰囲気中ではご使用しないでください。

シリコン雰囲気での使用は避けてください。有機シリコン系ゴム、接着剤、シール剤、オイル、グリス、電線等のシリコン雰囲気での使用は避けてください。

本マグネリミットが扉等の可動部のストッパーとなり全ての荷重を受けるような取り付けはお避けください。押釦が破損する場合があります。

実用状態での信頼性を高めるため、できるだけ実用条件での品質確認をお願いします。

本マグネリミットは磁石を内蔵しています。このため、フロッピーディスク、磁気カードなどの磁気記録媒体を近づけないようご注意ください。記録が破壊されます。